

2013年5月8日

私立大学図書館協会西地区部会  
東海地区協議会加盟館 御中

私立大学図書館協会西地区部会  
東海地区協議会研究会運営委員長校  
名古屋学院大学 学術情報センター  
センター長 岸田賢次  
(公印省略)

2013年度東海地区協議会第1回研究会の開催について(ご案内)

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

本研究会は、【別紙2】の事業計画に基づき年2回の開催を予定しております。つきましては、第1回研究会を下記のとおり開催いたしますので、ご案内申し上げます。

また、当日研究会終了後に有志による意見交換会を予定しておりますので、ご都合のつく方はぜひご参加くださいますようお願い申し上げます。参加申し込みは6月6日(木)までにE-mailにてご返信ください。

敬具

記

- 日 時 2013年7月8日(月) 10:30~16:30 (受付10:00~10:30)
- 会 場 名古屋芸術大学 東キャンパス 1号館6階 大会議室  
(愛知県北名古屋市熊之庄古井281)  
本学へのアクセス <http://www.nua.ac.jp/access/access.html>  
キャンパスマップ <http://www.nua.ac.jp/campusmap/shikatsu.html> をご覧ください
- 第1回テーマ 「利用者の思考プロセスをどのように可視化するか ~  
利用者のニーズをキャッチする」  
スケジュール 【別紙1】参照
- 対 象 加盟館に勤務する図書館職員(派遣・委託等を含む)
- 申込方法 【別紙3】の方法でお申込みください。  
参加されない場合もお手数ですが、E-mailにてご連絡をお願いいたします。  
なお、どちらか1回のみ参加も可能です。
- 昼 食 ご希望の方には弁当の手配をいたします。  
(600円 当日受付時にいただきます)  
学生食堂もご利用いただけますが、非常に混雑する時間帯です。  
また、徳重・名古屋芸大駅から大学までの間にコンビニが2店舗あります。

意見交換会に参加される方は、会費3,000円を当日集めさせていただきます。

会場:串焼菜膳 和み(送迎あり)

北名古屋市鹿田才海85 Tel.0568-22-5606

連絡先 名古屋芸術大学附属図書館 担 当:太田 成夫  
E-mail: [lib-shg@nua.ac.jp](mailto:lib-shg@nua.ac.jp)  
Tel.: 0568-26-3121(直) Fax.: 0568-26-0393

2013 年度私立大学図書館協会西地区部会  
東海地区協議会研究会第 1 回研究会スケジュール

- 10 : 00～10 : 30 受付
- 10 : 30～10 : 35 会場校挨拶（名古屋芸術大学附属図書館長）
- 10 : 35～10 : 45 2013 年度研究会概要紹介（研究会委員長校 名古屋学院大学）
- 10 : 45～11 : 45 講演：杉谷 祐美子氏（青山学院大学准教授）  
「レポート・ライティング指導と学習支援」
- 11 : 45～12 : 00 質疑応答
- 12 : 00～13 : 15 昼食、図書館自由見学（希望者）
- 13 : 15～16 : 00 ワークショップ：天野 由貴氏（椙山女学園大学図書館）  
「利用者のニーズをキャッチする」
- 卒業論文等にどのくらいの知識が必要なのかを明確にし、情報ニーズが定まっていない利用者に対し、レファレンスインタビューにより、情報ニーズを明確にしながら整理していく方法を学ぶ。
- (14 : 15～14 : 30 休憩)
- 16 : 00～16 : 30 全体会（情報共有 質疑応答）
- 16 : 30～16 : 45 アンケート記入
- 16 : 45～17 : 00 移動
- 17 : 00～18 : 30 意見交換会  
会費 ¥3,000（当日徴収します）

## 2013 年度東海地区協議会研究会事業計画（案）

## 1) 研究会 テーマ「利用者の思考プロセスをどのように可視化するか」

今、大学には“生涯学び続け、主体的に考える力を育成する”ことが求められています。図書館においても、従来からの情報源提供、探索手法等のガイダンスやパスファインダー作成などの情報リテラシー教育に留まらず、学生が主体的に学び、問題解決できるような学習プロセス全体にかかわる支援が必要とされてきています。

研究会では、今まで図書館ではあまり踏み込めていない、学生の思考プロセスについて考えてみたいと思います。学生が求めている“本当に知りたいことは何か”をレファレンスインタビューでキャッチし、そこから新しい知識を創造し、組み立て、未知の部分へと導いていく方法を、図書館員自身がワークショップを通して学び、これから必要とされる学習支援に役立てます。

## (1) 第1回 「利用者のニーズをキャッチする」

日 時：2013年7月8日（月） 10：30～16：30（予定）

場 所：名古屋芸術大学 東キャンパス

内 容：講演 杉谷 祐美子氏（青山学院大学准教授）

ワークショップ 天野 由貴氏（椋山女学園大学図書館）

## (2) 第2回 「知識を組み立てるワークショップ」

日 時：2013年9月18日（水） 10：30～16：30（予定）

場 所：名古屋学院大学 名古屋キャンパス

内 容：ワークショップ 天野 由貴氏（椋山女学園大学図書館）

※ワークショップによる2回開催ですが、いずれか1回のみの参加も可能です。

## 2) 見学会

日 時：2013年10月18日（金）

場 所：千葉大学アカデミック・リンク・センター、千葉大学附属図書館

## 3) アンケート実施

## 4) 館灯 52号発行

発行予定：2014年3月末

編集担当：名古屋芸術大学（主幹事校）

## 2013 年度第 1 回研究会・意見交換会出欠票

図書館名 \_\_\_\_\_

参加する

氏 名	職名	弁当を希望される方は○を付けてください (代金 600 円は当日受付でお支払いください)	意見交換会に参加される方は○を付けてください

公共交通機関（電車）でお越しく下さい。

参加しない

6月6日（木）締切

送付先：〒481-8503 愛知県北名古屋市熊之庄古井 281  
名古屋芸術大学附属図書館  
担当：太田 成夫  
E-mail：lib-shg@nua.ac.jp

\*集計の都合上、E-mail に Word ファイルを添付いただき、ご回答お願いします。

多くの方のご参加をお待ちしております。

## 2013年度 第1回研究会参加者アンケート

本日はご参加いただきありがとうございます。

今後の研究会活動の参考とするため、以下のアンケートにご協力をお願いいたします。

該当項目の（ ）に○印をつけてください。

質問 1. 講演会のテーマ設定はどうでしたか？

①（ ） 興味のあるテーマで適切であった

②（ ） 他の内容でやってほしかった

(具体的に：)

③（ ） その他

質問 2. 講演会に参加して得るものはありましたか？

①（ ） 大いに得るものがあった

②（ ） 得るものがあった

③（ ） あまり得るものがなかった

(具体的に：)

④（ ） その他

質問 3. 研究会の運営についてはどうでしたか？

①（ ） 特に問題なし

②（ ） 改善すべき点があった

(具体的に：)

質問 4. 講演会の感想やご意見を自由にご記入ください。

質問 5. 今後の研究会運営の参考として、取り上げてほしいテーマをご記入ください。

差支えなければ、ご記入ください

所属：\_\_\_\_\_

氏名：\_\_\_\_\_

ご協力ありがとうございました

このアンケートは7月8日(月)の第1回研究会当日に配布しますが、当日記入できなかった方は、7月12日(金)までに添付にて下記に送信いただきますようよろしくお願いいたします。

名古屋芸術大学附属図書館

担当：太田 成夫

E-mail : lib-shg@nua.ac.jp